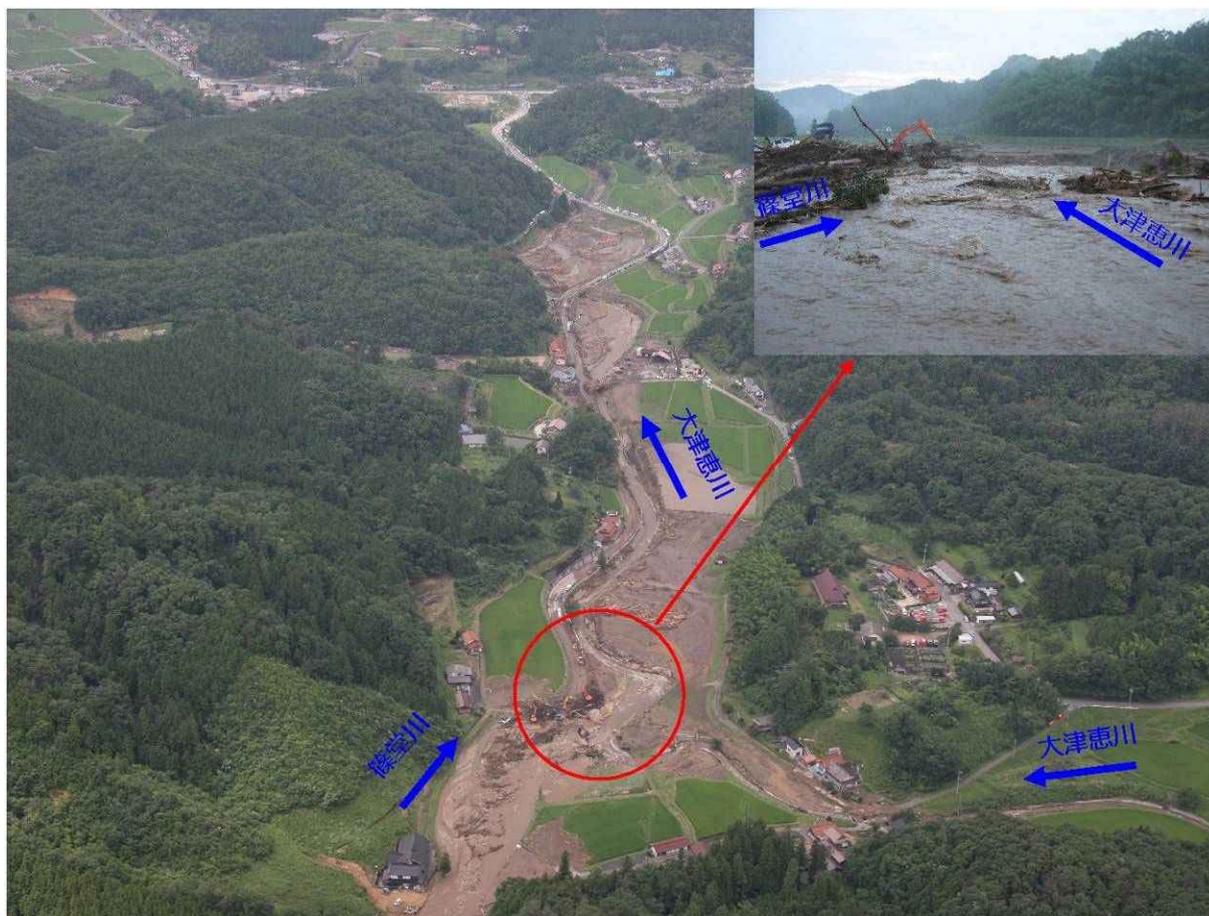


## 広島県の「当面の総合的治水対策」について



平成22年7月梅雨前線豪雨による被害状況（一級河川大津恵川 庄原市川北町）

- 広島県芦田川圏域総合流域防災調整会議
- 広島県太田川圏域総合流域防災調整会議
- 広島県広島小瀬川圏域総合流域防災調整会議
- 広島県広島江の川圏域総合流域防災調整会議

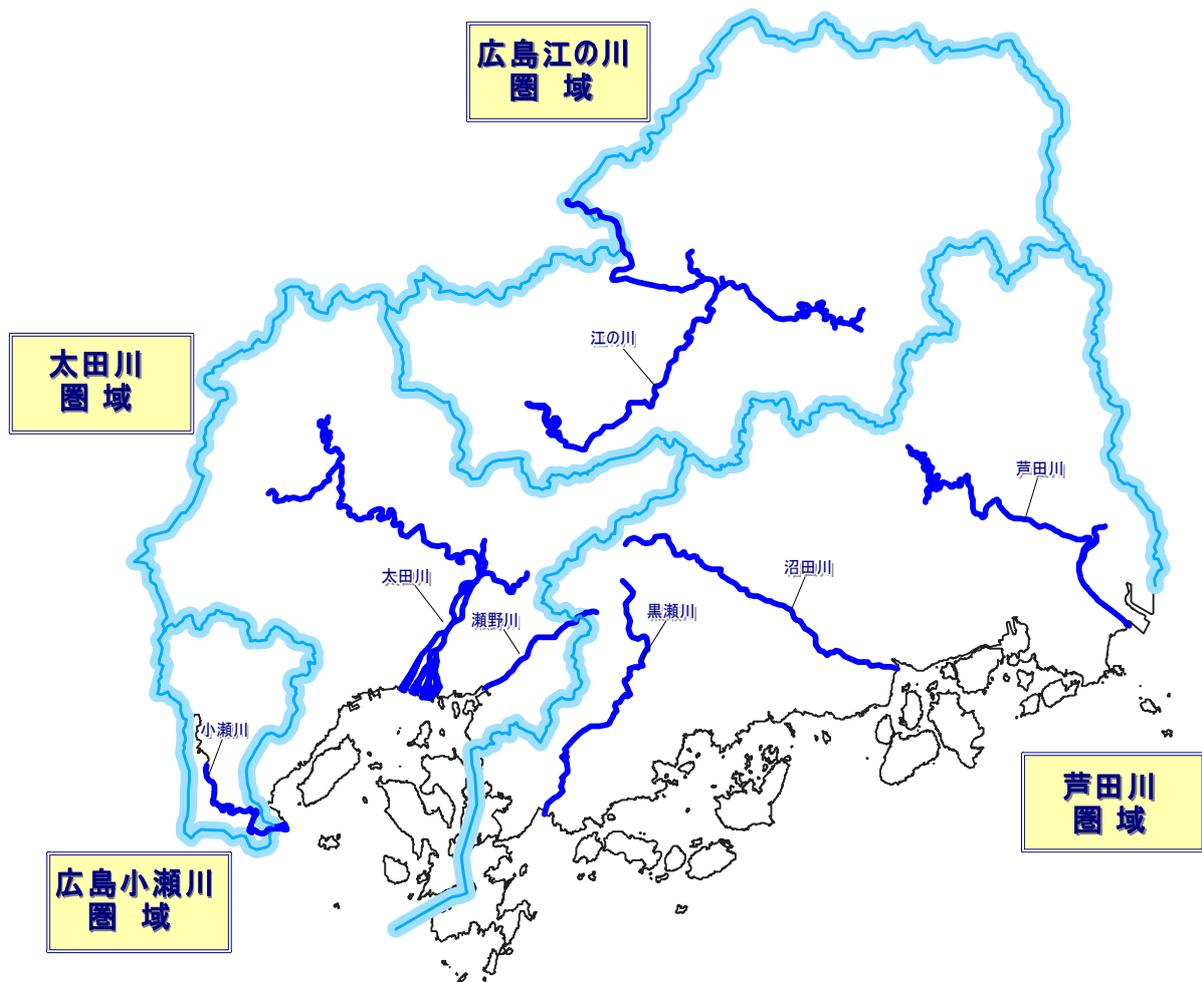
## 総合流域防災調整会議とは

国土交通省中国地方整備局と広島県は、豪雨災害等の総合的な水害・土砂災害対策を効果的、効率的に進めるため、広島県を4つの圏域に分割した、「総合流域防災調整会議」を各圏域毎に平成17年5月19日に設立しました。

「総合流域防災調整会議」では、国と県が連携して圏域の安全度の確保状況等を調査・評価し、圏域の状況や整備の進め方について共通の認識を持ち、これに基づき双方の事業の調整を行います。

### 圏域区分図

圏域の設定の考え方： 一級水系流域 + 周辺の二級水系流域



## 広島県の治水対策の現状と課題

広島県では、平成 11 年 6 月の梅雨前線豪雨、平成 17 年 9 月の台風第 14 号及び平成 18 年 9 月の台風第 13 号等により、甚大な水害や土砂災害が発生しています。

また、平成 16 年の台風第 16・18 号では、沿岸部の河川において、高潮により、多数の家屋が浸水被害を受けています。

このため、河川、砂防等の防災施設の整備を計画的かつ着実に進める必要があります。

一方で、いまだに施設整備の水準が低い状態であり、かつ、予算上の制約があるため、施設整備に当たっては、より一層の重点化・効率化を図る必要があります。

また、施設整備には多くの時間と費用を要することから、被害の最小化に向けた減災対策も重要で、災害発生のおそれのある地域の住民に対して防災意識を高めるとともに、市町と連携して、住民が安全かつ迅速に避難できるシステムを確立する必要があります。

### 芦田川圏域

一級河川芦田川では、大正 8 年 7 月の梅雨による洪水で、死者 23 人、家屋全壊 226 戸、家屋浸水 6,238 戸という甚大な被害を受け、築堤やダム建設等の治水対策を進めています。

その後においても、昭和 20 年 9 月枕崎台風でも死者 85 人、家屋全壊 122 戸、家屋浸水 2,714 戸、昭和 47 年 7 月の梅雨では、死者 6 人、家屋全壊 16 戸、家屋浸水 354 戸、昭和 60 年 6 月の梅雨では、家屋全壊 1 戸、家屋浸水 1,746 戸といった甚大な被害をたびたび受けています。

近年でも、平成 10 年 10 月の台風第 10 号により、上流部の世羅町(旧甲山町)、尾道市(旧御調町)、府中市、福山市などで、堤防の未整備区間や狭窄部の河積不足等で溢水や内水により、広い範囲で家屋浸水や農地への浸水被害が発生しています。

このため、再度災害防止の観点で洪水に対する安全度を適切に確保すること、上流と下流や本川と支川などの整備状況のバランスをとることに配慮し、洪水防御対策を早期に実現する必要があります。

二級河川手城川(福山市)流域は住宅団地造成事業などによる宅地開発の進展が著しい一方で、治水対策が市街化の進行に追いつけない状況にあり、3~5 年に一度程度の割合で浸水被害を受けているため、洪水に対する安全度の早期向上を図る必要があります。

二級河川沼田川 黒瀬川及び賀茂川流域は平成 11 年 6 月の梅雨前線豪雨による河川の増水で、家屋浸水被害が生じており、早急な被害軽減対策を講じる必要があります。

沿岸部の河川、とりわけ、二級河川本川(竹原市)や羽原川(福山市)流域は平成 16 年の台風第 16・18 号による異常高潮で甚大な家屋浸水が発生しているため、高潮対策の早期実施及び重点投資が必要です。

昭和 20 年 9 月の枕崎台風により呉市で 1,154 人，昭和 42 年 7 月の台風第 7 号により呉市で 88 人，平成 11 年 6 月の梅雨前線豪雨により呉市で 6 人の死者を出すなど，頻繁に土砂災害が発生しており，着実な施設整備と住民の早期避難が重要です。

平成 10 年台風第 10 号



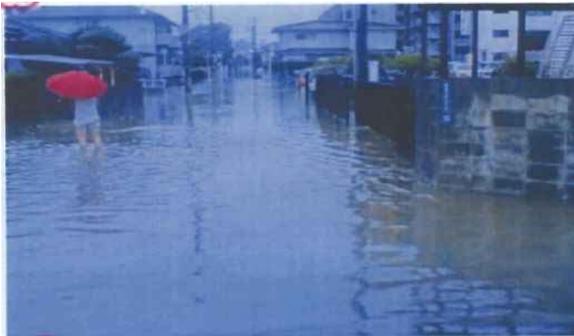
芦田川(府中市) 父石町前原地区

平成 20 年 7 月局地的豪雨



御調川(府中市) 府中市立第三中学校

平成 11 年 6 月梅雨前線豪雨



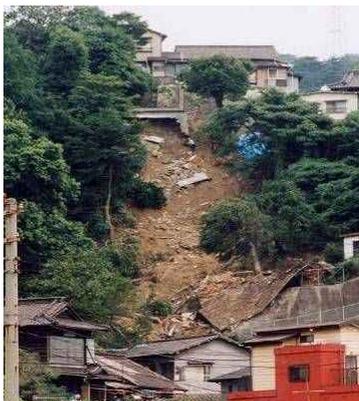
手城川(福山市) 床上浸水 38 戸, 床下浸水 69 戸

平成 11 年 6 月梅雨前線豪雨



沼田川(三原市) 沼田川水道管理事務所

平成 16 年 8 月台風第 16 号



呉市警固屋 7 丁目 114 地区 死亡 1 人



本川(竹原市) 床上浸水 94 戸, 床下浸水 379 戸

## 太田川圏域

一級河川太田川の中・上流部において、平成 17 年 9 月の台風第 14 号により、床上、床下浸水 438 戸、浸水面積約 130 h a もの被害が集中しました。

このため、再度災害防止のための抜本的対策を行う必要があります。

一級河川太田川水系の下流域は開発に伴い、洪水に対する安全度の低下が懸念される河川や平成 11 年 6 月の梅雨前線豪雨や平成 18 年 9 月の台風第 13 号の接近に伴う秋雨前線豪雨による河川の増水で家屋浸水など多くの被害が生じている河川があるため、洪水に対する安全度を適切に確保する洪水防御対策の実施や早急な被害軽減対策を講じる必要があります。

とりわけ、一級河川太田川水系根谷川の可部市街地区間で流下能力が低いことから、早急な対応が必要となっています。

一級河川太田川の派川が流れる太田川河口部は人口や資産の集積度が高い地域ですが、平成 3 年 9 月の台風第 19 号の高潮により床上、床下浸水 2,529 戸の被害が生じました。

また平成 11 年 9 月の台風第 18 号の高潮では床上、床下浸水 418 戸の被害が生じ、さらに平成 16 年 9 月の台風第 18 号の高潮では床上、床下浸水 178 戸の被害が発生しているため、重点的な高潮対策推進の必要があります。

一級河川太田川水系新安川流域及び矢口川流域では、都市化が進展して人口・資産等が集積しており、平成 17 年 9 月の台風第 14 号及び平成 22 年 7 月の梅雨前線豪雨により床上、床下浸水被害が発生しているため、再度災害防止のため抜本的な内水対策が必要となっています。

二級河川永慶寺川水系永慶寺川の背後は人家が連担し、重要度が高く、また平成 11 年 6 月の梅雨前線豪雨による河川の増水や平成 3 年 9 月の台風第 19 号による異常高潮で家屋浸水被害が生じているため、洪水・高潮対策を着実に推進していく必要があります。

廿日市市宮島町の白糸川において、平成 17 年 9 月の台風第 14 号により土石流が発生し、人的被害、家屋損壊、床上浸水などの被害が発生しました。

昭和 20 年 7 月の枕崎台風により、旧江田島町 252 人、旧大野町 200 人、旧沖美町 97 人の死者、昭和 63 年 7 月の梅雨前線豪雨により旧加計町 11 人、旧戸河内町 3 人の死者、平成 11 年 6 月の梅雨前線豪雨により広島市、廿日市市で 21 人の死者を出し、平成 18 年 9 月の台風第 13 号でも土石流被害が発生するなど、頻繁に土砂災害が発生しており、着実な施設整備と住民の早期避難が重要となっています。

平成 17 年 9 月台風第 14 号



太田川災害の状況（安芸太田町上原地先）

平成 17 年 9 月台風第 14 号



床上浸水箇所の状況（広島市安佐北区小河内地区）

平成 11 年 6 月梅雨前線豪雨



安川(広島市) 床上浸水 20 戸, 床下浸水 20 戸

平成 16 年 9 月台風第 18 号



太田川支川根谷川の出水状況 可部地区

平成 3 年 9 月台風第 19 号



太田川河口部(広島市街地) 浸水エリア



高潮の状況 (広島市)

平成 16 年 9 月台風第 18 号



高潮被害の状況 (広島市出島地区)

平成 22 年 7 月梅雨前線豪雨



新安川県管理区間上流部



J R 可部線安芸長束駅周辺

平成 11 年 6 月梅雨前線豪雨



永慶寺川(廿日市市) 床上浸水 1 戸, 床下浸水 10 戸

平成 17 年 9 月台風第 14 号



白糸川 (廿日市市宮島町)

軽傷 1 人 一部損壊 9 戸 床上浸水 11 戸 床下浸水 34 戸

昭和 63 年 7 月梅雨前線豪雨



江河内谷川 (安芸太田町) 死者 10 人

平成 11 年 6 月梅雨前線豪雨



大毛寺川左支川 (広島市安佐北区) 死者 4 人



屋代川 (広島市佐伯区) 死者 1 人

## 広島小瀬川圏域

一級河川小瀬川水系の上流域は平成 17 年 9 月の台風第 14 号による河川の増水で、護岸が決壊し、家屋が流出するなどの被害が生じており、再度災害防止に向け、災害原因の除去が必要です。

平成 17 年 9 月の台風第 14 号で甚大な被害を受けた廿日市市において、土石流が発生し、家屋損壊などの被害が発生しました。

平成 17 年 9 月台風第 14 号



玖島川(廿日市市) 家屋 3 戸流出



小瀬川(廿日市市) 流木集積による流下阻害

平成 17 年 9 月台風第 14 号



泉水南谷川(廿日市市) 家屋損壊 2 戸

## 広島江の川圏域

一級河川江の川水系は戦後最大洪水である昭和 47 年 7 月の梅雨前線豪雨により旧三次市では馬洗川の破堤などのため、死者・行方不明者 7 人、家屋の全・半壊、床上・床下浸水 4,800 戸以上、浸水面積 800ha 以上の甚大な被害に見舞われました。

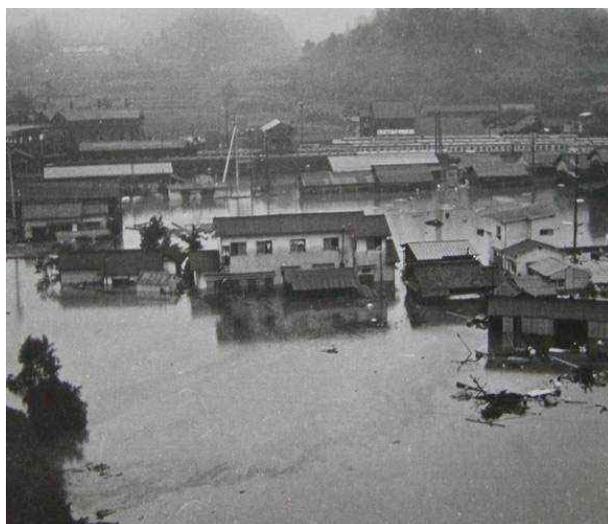
また、平成 11 年 6 月の梅雨前線豪雨により、床上・床下浸水 70 戸、浸水面積 170ha 以上の被害が生じ、さらに平成 18 年 7 月の梅雨前線豪雨や、平成 18 年 9 月の台風第 13 号の接近に伴う秋雨前線豪雨による河川の増水で家屋の床上・床下浸水など多くの被害が生じており、早急な被害軽減対策を講じる必要があります。

なかでも、家屋の浸水被害が発生している安全度の低い無堤地区の解消を図る必要があります。

昭和 47 年 7 月の梅雨前線豪雨により庄原市で 6 人の死者を出す土砂災害や平成 18 年 9 月の台風第 13 号の接近に伴う秋雨前線豪雨により土石流が発生し、家屋損壊などの被害が発生しており、着実な施設整備と住民の早期避難が重要となっています。

平成 22 年 7 月の梅雨前線豪雨に伴う局地的な豪雨によって庄原市の大津恵川流域では土砂崩れが発生し、1 名が土砂に押し流されて死亡したのをはじめ、溢水氾濫により家屋浸水や護岸の崩壊等、甚大な被害が発生しており、再度災害防止に向け災害関連事業などによる早期復旧の必要があります。

昭和 47 年 7 月梅雨前線豪雨



JR 三次駅付近 浸水状況

平成 11 年 6 月梅雨前線豪雨



江の川(北広島町) 家屋流出

平成 18 年 9 月台風第 13 号接近に伴う秋雨前線豪雨



江の川本川（三次市）浸水状況



江の川支川出原川(北広島町)の被害状況

平成 18 年 9 月台風第 13 号接近に伴う  
秋雨前線豪雨



広能川（北広島町）の土石流発生状況

平成 22 年 7 月梅雨前線に伴う  
局地的豪雨



大津恵川（庄原市）の被災状況

各圏域の主な災害

圏域名	発生年月	異常気象	災害の種類と主な被災地
芦田川	昭和 20 年 9 月	枕崎台風	洪水：(一) 芦田川流域
	昭和 42 年 7 月	梅雨前線	洪水：(一) 芦田川流域
	昭和 47 年 7 月	梅雨前線	洪水：(一) 芦田川流域
	昭和 60 年 6 月	梅雨前線	洪水：(一) 芦田川流域
	平成 7 年 7 月	梅雨前線	洪水：(二) 手城川流域
	平成 10 年 10 月	台風第 10 号	洪水：(一) 芦田川流域
	平成 11 年 6 月	梅雨前線	洪水：(二) 沼田川，黒瀬川流域 土砂：呉市
	平成 16 年 8 月	台風第 16 号	高潮：(二) 竹原市，福山市沿岸部
	平成 16 年 9 月	台風第 18 号	高潮：(二) 竹原市，福山市沿岸部
	平成 20 年 7 月	局地的豪雨	洪水：(二) 手城川流域
太田川	昭和 20 年 9 月	枕崎台風	洪水：(二) 永慶寺川，八幡川流域
	昭和 26 年 10 月	ルース台風	洪水：(一) 太田川流域，(二) 八幡川流域
	昭和 47 年 7 月	梅雨前線	洪水：(一) 太田川流域
	昭和 63 年 7 月	梅雨前線	土砂：旧加計町
	平成 3 年 9 月	台風第 19 号	高潮：(一) 広島市，廿日市市沿岸部
	平成 11 年 6 月	梅雨前線	洪水：(一) 太田川流域，(二) 永慶寺川流域 土砂：広島市，廿日市市
	平成 11 年 9 月	台風第 18 号	高潮：広島市沿岸部
	平成 16 年 8 月	台風第 16 号	高潮：(一) 広島市沿岸部
	平成 16 年 9 月	台風第 18 号	高潮：(一) 広島市沿岸部
	平成 17 年 9 月	台風第 14 号	洪水：(一) 太田川流域 土砂：廿日市市
	平成 18 年 9 月	秋雨前線 (台風第 13 号)	洪水：(一) 太田川流域 土砂：広島市
	平成 22 年 7 月	梅雨前線	内水：(一) 新安川，(一) 矢口川
広島小瀬川	昭和 26 年 10 月	ルース台風	洪水：(一) 小瀬川流域
	平成 17 年 9 月	台風第 14 号	洪水：(一) 小瀬川流域 土砂：廿日市市
広島江の川	昭和 47 年 7 月	梅雨前線	洪水：(一) 江の川流域
	平成 11 年 6 月	梅雨前線	洪水：(一) 江の川流域
	平成 18 年 7 月	梅雨前線	洪水：(一) 江の川流域
	平成 18 年 9 月	秋雨前線 (台風第 13 号)	洪水：(一) 江の川流域 土砂：北広島町，安芸高田市
	平成 22 年 7 月	梅雨前線	洪水：(一) 大津恵川

## 広島県の治水対策の当面の進め方

災害から県民を防護する防災施設の整備（ハード対策）に当たっては、危険区域内に人家が連担している箇所など、緊急度や重要度の高い箇所から計画的に進めてまいります。

また、被害の最小化に向けた減災対策として、河川の氾濫による浸水が想定される区域や土砂災害に対して警戒が必要な区域の指定などの県民の警戒避難に参考となる情報を提供するソフト対策をハード対策と併せて進め、災害に強い県土づくりを目指します。

### 芦田川圏域

一級河川芦田川水系芦田川においては、戦後最大洪水である昭和 20 年 9 月洪水や近年の平成 10 年 10 月洪水を対象に、主要市街地において家屋浸水被害が生じないように、狭窄部や中州寄州等の流下能力不足箇所の河積断面確保による河川改修を進めてまいります。

また、洪水危険箇所として浸水想定区域図、重要水防箇所をホームページに掲載したり、出水時の雨量、河川水位及び河川の洪水予報をホームページより地域住民に情報提供します。また、現地に計画高水位・はん濫危険水位・はん濫警戒水位を水位表示板により明示して地域住民へ情報提供を行うなどのソフト対策を進めています。

一級河川芦田川水系御調川においては、戦後最大相当規模の洪水である昭和 60 年 6 月や平成 10 年 10 月洪水に対し、家屋浸水被害が生じないように、ダム建設や河川改修を進めてまいります。

二級河川手城川においては、河川改修に相当の時間を要するため、上流域の農業用ため池（春日池）を改築し、ダムと同様に貯水能力を持たせ、洪水調節する総合的な治水対策を進めてまいります。

二級河川沼田川及び黒瀬川においては、既往最大の平成 11 年 6 月洪水、賀茂川においては既往最大の昭和 42 年 7 月洪水に対して家屋浸水被害が生じないように、ダム建設や河川改修を進めてまいります。

また、沼田川及び黒瀬川では、1～3 時間後の基準地点の水位を予測し、水位上昇により洪水のおそれがあると認められるとき、気象庁と共同で雨量・水位の実況値や予測値、基準水位への到達時刻などを直ちに水防管理団体等に情報伝達するとともに一般に周知する「洪水予報」を行うことにより、災害時の被害の軽減を図ってまいります。

さらに、沼田川及び黒瀬川では、災害時の緊急復旧活動などの拠点となる「河川防災ステーション」を整備しており、被害の軽減を図るとともに、平常時においては、水防活動の PR の場や地域のコミュニティ拠点として活用してまいります。

二級河川本川(竹原市)、羽原川(福山市)においては、既往最高潮位に対して家屋浸水を防止する水門などの施設整備を進めてまいります。

洪水により、重大な損害を生じる恐れがあるとして「水位周知河川」に指定した河川は住民の避難の目安となる「避難判断水位」を定めており、到達した時、市町へ通知します。また浸水想定区域を指定・公表することにより、減災効果の促進を図ります。

土砂災害防止対策については、危険区域内に人家が連担している箇所、過去に災害が発生した箇所、重要交通網や老人福祉施設などの災害時要援護者関連施設を保全対象に含む箇所など、重要度や事業効果の高い箇所からハード事業を進めるとともに、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定などのソフト対策も併せて進めてまいります。

## 太田川圏域

平成 17 年台風第 14 号により床上浸水被害を受けた太田川の広島市や安芸太田町において、再度災害防止できるよう、輪中堤等の整備を進めてまいります。

また、洪水危険箇所として浸水想定区域図、重要水防箇所をホームページに掲載したり、出水時の雨量、河川水位及び河川の洪水予報をホームページやメール通知により地域住民に情報提供します。また、現地に計画高水位・はん濫危険水位・避難判断水位・はん濫注意水位・水防団待機水位や平成 17 年台風第 14 号時の出水位を大型水位表示板により明示して地域住民へ情報提供を行うなどのソフト対策を進めています。

さらに、大きな出水時には、水位観測所の予測水位、浸水予測範囲を広島市及び安芸太田町に提供し、避難情報に役立てるなど被害軽減化としてのソフト対策を進めています。

発展の著しい広島市の太田川支川安川、小河原川における市街地区間で概ね 30 年に 1 回発生すると予想される洪水に対して家屋浸水被害が生じないように、河川改修を進めてまいります。

平成 3 年、平成 11 年、平成 16 年と相次ぐ高潮により甚大な被害を受けた広島市中心部を高潮被害から守るため、直轄河川改修事業(高潮対策)を推進し、早期に既往最高潮位(平成 16 年台風第 18 号)にも対応した高潮堤防の高さを確保し、再度の高潮災害防止を図ります。

再度災害防止後には計画高潮位まで高潮堤防の高さを確保するように整備を進めてまいります。

また、高潮氾濫シミュレーション、重要水防箇所、太田川浸水想定区域図などをホームページに掲載し、危険箇所について地域住民へ情報提供を行うとともに、台風来襲時には高潮予測を広島市に提供し、避難情報に役立てるなど被害軽減化としてのソフト対策も進めています。

一級河川太田川水系京橋・猿猴川においては伊勢湾台風級の来襲による高潮に対して浸水被害を防止できるよう、高潮堤防の整備を進めてまいります。

二級河川永慶寺川水系永慶寺川においては概ね 10 年に 1 回発生すると予想される洪水や

既往最高の高潮位に対して浸水被害を防止できるよう、河川改修や高潮堤防の整備を進めてまいります。

洪水により、重大な損害を生じる恐れがあるとして「水位周知河川」に指定した河川は住民の避難の目安となる「避難判断水位」を定めており、到達した時、市町へ通知します。また浸水想定区域を指定・公表することにより、減災効果の促進を図ります。

一級河川太田川水系新安川及び矢口川においては、内水被害の軽減を図るために、ポンプを増設して排水機能を強化するなどの対策を進めてまいります。

平成 11 年の集中豪雨の土石流で甚大な被害を受けた広島市、廿日市市、大竹市の一部において集中的に土砂災害防止対策を推進するため、直轄砂防事業を進めてまいります。

平成 17 年 9 月の台風第 14 号で甚大な被害を受けた広島市佐伯区湯来町の志井地区において、再度災害防止のため、地すべり対策事業を進めてまいります。

土砂災害防止対策については、危険区域内に人家が連担している箇所、過去に災害が発生した箇所、重要交通網や老人福祉施設などの災害時要援護者関連施設を保全対象に含む箇所など、重要度や事業効果の高い箇所からハード事業を進めるとともに、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定などのソフト対策も併せて進めてまいります。

### 広島小瀬川圏域

小瀬川における流下能力不足箇所対策として、他事業と調整を図りながら河川整備を実施し、流下能力不足箇所の解消を図ります。

また、洪水危険箇所として浸水想定区域図、重要水防箇所などをホームページに掲載したり、出水時の雨量、河川水位及び河川の洪水予報をホームページやメール通知により地域住民に情報提供します。また、現地に計画高水位・はん濫危険水位・避難判断水位・はん濫注意水位・水防団待機水位や平成 17 年度台風第 14 号時の出水位を大型水位表示板により明示して地域住民へ情報提供を行うなどのソフト対策を進めてまいります。

土砂災害防止対策については、危険区域内に人家が連担している箇所、過去に災害が発生した箇所、重要交通網や老人福祉施設などの災害時要援護者関連施設を保全対象に含む箇所など、重要度や事業効果の高い箇所からハード事業を進めるとともに、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定などのソフト対策も併せて進めてまいります。

### 広島江の川圏域

一級河川江の川水系江の川上流域においては、昭和 47 年 7 月洪水、平成 11 年 6 月洪水などにおいて、家屋浸水被害が生じないように安全度の低い地区の解消を図る。

西城川上流域においては、概ね 30 年に 1 回発生すると予想される洪水、国兼川においては平成 10 年 10 月洪水に対して家屋浸水の被害が生じないように、ダム建設や河川改修を進めて

まいります。

また、大津恵川（庄原市川北町）災害関連事業については、今年度完了に向け事業の着実な進捗を図り、再度災害防止に努めます。

さらに、樹木の伐採等による流下能力の確保や排水ポンプ車の効率的な運用により多発した内水被害の軽減に努めます。

また、平成 18 年度に完成した馬洗川左岸の河川防災ステーションを活用し、災害時には防災基地として機能するとともに、平常時には地域防災の啓発を行うなど、地域防災力の強化を図ってまいります。

洪水により、重大な損害を生じる恐れがあるとして「水位周知河川」に指定した河川は住民の避難の目安となる「避難判断水位」を定め、到達した時、市町へ通知し、また浸水想定区域を指定・公表することにより、減災効果の促進を図ります。

土砂災害防止対策については、危険区域内に人家が連担している箇所、過去に災害が発生した箇所、重要交通網や老人福祉施設などの災害時要援護者関連施設を保全対象に含む箇所など、重要度や事業効果の高い箇所からハード事業を進めるとともに、土砂災害防止法に基づく土砂災害警戒区域等の指定などのソフト対策も併せて進めていきます。

## 平成 24 年度 主要事業箇所一覧表

### 芦田川圏域

事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
河川	芦田川水系芦田川 父石・僧殿地区	掘削	府中市	国土交通省	
河川	芦田川水系御調川	J R 橋梁詳細設計	府中市	広島県	
河川	黒瀬川水系松板川	橋梁・堰詳細設計	東広島市	広島県	
河川	沼田川水系入野川	掘削，護岸，橋梁詳細設計	東広島市	広島県	
河川	沼田川水系杵原川	護岸，堰	東広島市	広島県	
河川	賀茂川水系賀茂川	建物調査，用地買収	竹原市	広島県	
河川(高潮)	本川水系本川	排水機場	竹原市	広島県	
河川(高潮)	羽原川水系羽原川	防潮水門	福山市	広島県	
河川	手城川水系手城川	特定構造物改築	福山市	広島県	
河川	芦田川水系小山田川	特定構造物改築	福山市	広島県	
河川	大河原川水系大河原川	特定構造物改築	尾道市	広島県	
河川	沼田川水系沼田川	堰設計，掘削	三原市	広島県	
河川	手城川水系手城川	洪水調節池，護岸	福山市	広島県	
河川	芦田川水系有地川	用地買収，橋梁詳細設計	福山市	広島県	

砂防	才田川等	砂防堰堤等	府中市等	広島県	
砂防	緊急改築	砂防堰堤改築	呉市等	広島県	
急傾斜	畑3丁目地区等	重力式擁壁，法枠工	呉市等	広島県	
地すべり	柳津地区等	横ボーリング工等	福山市	広島県	
ダム	野間川生活貯水池	ダム本体工	三原・尾道市	広島県	

## 太田川圏域

事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
河川	太田川水系天満川	築堤，護岸，補償	広島市	国土交通省	高潮
河川	太田川水系根谷川	用地取得，樋門工	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (柳瀬地区)	用地取得	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (宮野地区)	補償	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (川平地区)	補償	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (中組地区)	用地取得	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (間野平地区)	補償	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (小河内地区)	補償	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (宇賀地区)	補償	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (大前原地区)	補償	広島市	国土交通省	
河川	太田川水系太田川 (下殿河内地区)	築堤，護岸，旧橋撤去	安芸太田町	国土交通省	
河川	太田川水系見坂川	堰設計	安芸高田市	広島県	
河川(高潮)	太田川水系京橋・猿猴川	掘削，護岸	広島市	広島県	
河川	岡の下川水系岡の下川	特定構造物改築	広島市	広島県	
河川	尾崎川水系尾崎川	特定構造物改築	広島市	広島県	
河川	太田川水系新安川	特定構造物改築	広島市	広島県	
河川	太田川水系新安川	ポンプ場	広島市	広島県	
河川	太田川水系安川	掘削，護岸	広島市	広島県	
河川	太田川水系鈴張川	掘削，護岸，橋梁	広島市	広島県	
河川	永慶寺川水系永慶寺川	護岸，用地買収	廿日市市	広島県	
広島西部山系	上原地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	あさひが丘地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	高取地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	

広島西部山系	武田山地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	大町地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	緑ヶ丘地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	八木地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	戸坂新町地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	上温品地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	井口台地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	川角地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	五月が丘地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	赤土地地区	砂防堰堤等	広島市	国土交通省	
広島西部山系	宮内・明石地区	砂防堰堤等	廿日市市	国土交通省	
広島西部山系	原地区	砂防堰堤等	廿日市市	国土交通省	
砂防	奥谷川等	砂防堰堤等	広島市等	広島県	
砂防	緊急改築	砂防堰堤改築	広島市等	広島県	
急傾斜	瀬野4丁目地区等	重力式擁壁，法粋工	広島市等	広島県	
地すべり	志井地区等	横ポーリング工等	広島市等	広島県	

### 広島小瀬川圏域

事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
河川	小瀬川水系小瀬川 (中津原地区)	橋梁下部	大竹市	国土交通省	

### 広島江の川圏域

事業名	箇所名	事業内容	所在地	事業主体	備考
河川	江の川水系江の川	築堤，護岸，樋門	三次市	国土交通省	
河川	江の川水系江の川	用地補償	三次市	国土交通省	
河川	江の川水系江の川	掘削，築堤，護岸	北広島町	広島県	
河川	江の川水系志路原川	掘削，護岸	北広島町	広島県	
河川	江の川水系国兼川	掘削，護岸	三次市	広島県	
河川	江の川水系本村川	掘削，護岸	安芸高田市	広島県	
河川	高梁川水系成羽川	用地買収，掘削，護岸	庄原市	広島県	
砂防	国兼川支川等	砂防えん堤等	庄原市等	広島県	
急傾斜	鯉谷地区等	重力式擁壁，法粋工	三次市等	広島県	
地すべり	高野地区	横ポーリング工等	庄原市	広島県	
ダム	庄原生活貯水池	付替道路	庄原市	広島県	

# 広島県 平成24年度 河川事業箇所図

凡例	直轄	補助	圏境界
河川	●	■	一級河川流域界
夕砂	●	■	一級河川
急傾斜	●	■	
地すべり	●	■	

